

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	身体拘束適正化に関し行動制限の取扱要領と身体拘束廃止委員会の運用指針とで「身体拘束適正化のための指針」を兼ねてしまっているため、組織として取り組むべく取り扱い要領と運用指針を踏まえ「身体拘束適正化のための指針」策定を期待したい	取扱要領と運用指針を踏まえ「身体拘束適正化のための指針」を策定する	系列の事業所や母体法人の担当者に相談しながら策定する	2ヶ月
2	35	災害時には、避難した入居者の見守りなど具体的に地域に協力を依頼することも必要と思われる、また、BCP(業務継続計画)の作成なども期待される	避難した入居者の見守り等、地域への協力依頼も具体的に盛り込んだBCPの作成を行なう	定期的にBCP作成の委員会を系列の事業所や母体法人の担当者と開催し、職員の意見等を取り入れながら作成を進めていく	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月